

地域医療連携室通信

2008 (H20) 7月号 (第21号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www4.ocn.ne.jp/~kamiama/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

外科新任医師紹介



外科部長 城野英利

6月より上天草総合病院に外科医として勤務しています城野英利(シロノ ヒデトシ)です。

生まれも育ちも長崎市で、出身大学も長崎大学です。

大学卒業後は、長崎県離島医療圏組合に所属し、主に長崎県の対馬で勤務してきました。専門は、消化器・一般ですが前院では甲状腺疾患や乳腺疾患も扱っていました。

今回、縁あって天草にやって参りました。自然豊かな天草での生活は、私には大変馴染みやすく感じています。よろしくお願いいたします。

平成20年度第2回市民健康講座のお知らせ

「変形性膝関節症について」

整形外科部長 藤松 晃一 医師

日時: 平成20年7月26日(土) 午前10時より

会場: 松島総合センター アロマホール

高齢になり、膝の痛みの原因となる病気は、膝が変形してしまう、変形性膝関節症という病気です。整形外科医が扱う病気でも最も多い病気の一つです。

その変形性膝関節症はどうしてなるのか? どうして治療していくのか? 予防はあるのか? 等についてお話ししたいと思います。



『天草の地域医療を考えるシンポジウムに参加して』

診療情報管理士 森口 元気

平成20年6月7日に天草市民センターにて「天草の地域医療を考えるシンポジウム」が開催されました。講師として、長野県諏訪中央病院の名誉院長である鎌田寛氏を迎え、「命を支える地域医療」について講演が行われました。また、パネルディスカッションでは当院からも樋口病院長が参加し、自治体病院としての使命と存在意義について説明を行いました。

今後、私たちが天草の地域医療を考える上で必要な事として、健康作り、予防医療の推進（行政と市民の協力）・病院間の医療連携・保健、医療、福祉の情報発信などが挙げられます。当院としても、天草の地域医療を担う一つとして、今後の人口減少・高齢化社会を踏まえ、「地域住民一体となった医療体制作り」を行っていかねばならないと強く感じました。

「第9回南九州糖尿病教育セミナーに参加して」

4病棟 看護主任(CDE) 浜崎 浩子

平成20年6月1日(日) 天草地域医療センター ヒポクラートにて第9回南九州糖尿病教育セミナーが開催された。このセミナーは南九州糖尿病教育指導研究機構がCDE(糖尿病療養指導士)の教育のために行っている。今回は「高齢者糖尿病治療の新展開」をテーマに4つの講演があった。

- ① 高齢者糖尿病患者の食事・運動療法
- ② 高齢者糖尿病患者の薬物療法
- ③ 高齢者メタボリックシンドロームのマネジメント
- ④ 高齢者糖尿病患者のトータルケア

高齢者糖尿病には包括的アセスメントが必要である。高齢者糖尿病ケアガイドライン・高齢者総合的機能評価(CGA)等の紹介があった。

高齢者の食事療法のポイントは制限は必要だが、必要な栄養素はしっかり摂ってもらうことが大切と話された。高齢者の特徴を良く理解し指導に当たることが重要であると思う。

その後「天草・上天草地域の糖尿病診連携を考える」と題してシンポジウムが行われた。特定健診が開始され今後さらに糖尿病患者の増加が予想され、ひとつの医療機関だけで頑張るのではなく、行政を含めた大きなネットワーク作りが必要、天草全体でその対策を考えていく時期にあるのではないかと、また糖尿病診療の病診連携のあり方について提案があり討議が行われた。会場の眼科医からは、糖尿病と診断された時が眼科受診の第一回目の時期であるとの意識を広げてほしいとの要望があった。CDEとしてはシンポジウムに参加した3名でまず天草のCDEの数を把握し、連絡網を作成。今後研修会などの連絡を密にし、研修会に参加した機会に情報交換をしていきたいと話し合いを行った。共通の研修会への参加を通して提供できるケアの質の均一化を目指したいと思う。

講 演 会

「生きねばならぬ、死なねばならぬや」

塚田 智映 先生

平成20年6月11日(水) 上天草総合病院 6階講堂

先日樋口院長先生より「生きる事、死ぬ事」というような事で話を依頼されましたが、私の家内が昨年の11月初めから上天草総合病院に入院し、本年1月16日に亡くなり、身近な者を近々亡くした経験を踏まえてこのような首題を示されたものと理解して、皆さんには奇異に思われた事と思いますが、演題を「生きねばならぬ、死なねばならぬや」と致しました。

近年「デスエデュケーション(死の準備教育)」という事が強調されています。老病死は避けては通れない現実ですが、老は老人ホームで、病も死も病院でという風に一般には身近かに体験する事が少なくなりました。老病死を遠ざけた生活は生命そのものについて考える事がお留守になった事を現しています。

米国の精神医のキュープラーロス女史は癌告知患者のたどる5段階を、否認、怒、取引、抑鬱、受容と分析していますが、更に「期待と希望」を与える事の重要性を痛感します。

ターミナル・ケアの一環としてキリスト教のホスピス、佛教のビハーラー等、宗教の参加の必要性和重要性を感じ、医療と宗教の協調を切望する所です。命の終焉を迎えんとする時、阿弥陀如来のお慈悲に抱かれてお浄土に仏となって生かさせていただき喜びと真の幸福を得させて頂きたいものです。

家内の入院中この事ばかりを繰り返し繰り返し話しながら病床に付き添っていた事です。

研修会・勉強会予定表

みなさまの参加をお待ちしています

7月 2日(水)	救急勉強会	講師 原富由香	18:00～	当院6階講堂
7月 3日(木)	NSTランチミーティング		12:30～	当院2階会議室
7月 4日(金)			14:30～	当院6階講堂
	「持続皮下インスリン注入療法用ポンプ」デモ			
7月 8日(火)	「デュロテップパッチ」の説明会		12:30～	当院6階講堂
7月10日(木)	NST勉強会		12:30～	当院2階会議室
7月11日(金)	糖尿病教室		12:30～	当院2階会議室
7月17日(木)	NSTランチミーティング		12:30～	当院2階会議室
7月26日(土)	平成20年度第2回市民健康講座		10:00～	
	「変形性膝関節症について」			松島総合センター
	整形外科部長 藤松 晃一 医師			アロマホール

第30回記念院内職域ミニバレーボール大会開催

年2回行われている、院内職域対抗ミニバレーボール大会が6月25日に開催され30回目を数えました。

各職域で結成したチーム20数チーム、約200名が、A・B・Cパートに分かれ、6コートで2時間以上にわたる熱戦を繰り広げました。



各パート優勝チーム

Aパート 老健施設「きららの里」 A

Bパート 老健施設「きららの里」 B

Cパート 看護助手

*ちなみに優勝賞品は、米10Kgでした。

CT・MRIを活用ください！

上天草総合病院 CT・MRI等のご利用についてのご案内

※申込:当院所定の予約申込書にてFAXでお願い致します。検査の日時等につきまして、希望に添えない場合は当院よりご相談させていただき、FAXにてご連絡致します。

※検査:CT及びMRI

※検査結果:検査結果はその報告書が届き次第、先生方に郵送させていただきます。

※申込用紙:当院ホームページ(<http://www4.ocn.ne.jp/~kamiama/>)→地域医療連携室→CT・MRI等の当院所定の予約申込書(PDF)の順にダウンロードをお願い致します。

7月 診療案内

※受付は午前8時30分～12時まで行います。(一部、科により変更があります。)

※内科・歯科は、**火、木の夕方診療(午後5時～6時)**を行います。

	月	火	水	木	金
内科 代謝内科	樋口 坂本 溝部 糸永 原富	樋口 樋川 和田 廣岡	坂本 溝部 糸永 和田	樋口 樋川 糸永 和田 廣岡	坂本 溝部 樋川 原富
インスリン外来			樋川		
循環器科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
小児科	神菌	田原	神菌	田原	神菌
外科・大腸肛門科	福田	城野	福田	城野	担当医
整形外科	藤松	藤松	藤松	松藤/午後～	藤松
※毎週木は(午後3時～予約制)外来診療を行っています。					
産婦人科	姫野 中	姫野 中	姫野 中	姫野 —	姫野 (中)
※姫野は男性医師・中は女性医師です。 木曜日の診察受付時間は午前11時までです。					
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大
眼科	竹下	竹下	竹下	竹下	竹下
※午後は、検査の予約外来です。ただし 月・水曜日は手術日 です。					
泌尿器科	原	原	原	熊大	原
※受付は午前11時30分まで行います。木曜日は原先生研修です。					
胃腸センター	和田 樋川 城野	坂本 糸永 福田	原富 廣岡 城野	溝部 福田	和田 廣岡 外科担当医
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田
午後1時～4時30分まで受け付けます。 また 火、木の夕方診療(午後5時～6時) も行います					

7月18日
休診

教良木診療所 応援	廣岡	溝部	樋口	原富	中
御所浦診療所 応援	樋川午前隔週			竹下午後	糸永午後

- 小児科は、平日の午後・夜間及び土・日・祝祭日は担当医が待機していますが、不在の場合もありますので来院前にご連絡ください。
- 6月より外科に城野医師勤務により、金曜日の外来診療は第1・3を福田医師、第2・4を城野医師が行います。外来担当でない日は、胃腸センター担当となります。
- ※**皮膚科**は毎週木曜日の午前中に行います。受付は午前11時30分まで行います。
- ※**脳神経外科**は第2、第4水曜日の午後2時より診療を行います。(予約制です)
- ※**漢方特殊外来**は第1・第3火曜日に行います。午後2時30分～午後5時も受け付けます。
- ※**整形外科**は、毎週木曜日は午前休診、午後(午後3時～予約制)から診療を行います。
- ※**動脈硬化・血管疾患外来**を、毎週金曜日午後2時～4時に行います。